

令和3年度決算 予算決算委員会資料 企画管理部

- 1 企画管理部決算状況調べ(一般会計) 1頁
- 2 令和2年度決算 予算決算委員会の意見・要望・指摘事項
に対する処置状況 3頁
- 3 令和2年度決算 監査委員の意見に対する回答状況 4頁

様式1
歳出

企画管理部 決算状況調べ(一般会計)

区 分 (款 項 目)	予 算 現 額 A 円	決 算 額 B 円	翌年度繰越額 C 円
(款)2 総務費	13,606,722,900	11,126,488,711	2,170,071,410
(項)1 総務管理費	3,032,810,000	2,938,430,177	0
(目)1 一般管理費	2,680,001,000	2,613,195,573	0
(目)2 人事管理費	144,996,000	128,946,821	0
(目)3 広報広聴費	134,374,000	127,546,354	0
(目)4 文書費	45,800,000	45,046,058	0
(目)9 公平委員会費	1,009,000	739,700	0
(目)10 恩給及び退職年金費	5,143,000	4,630,819	0
(目)11 国際親善費	21,487,000	18,324,852	0
(項)2 企画費	10,505,283,900	8,121,382,502	2,170,071,410
(目)1 企画総務費	399,451,000	395,087,947	0
(目)2 企画調査費	3,040,232,000	860,016,378	2,164,534,000
(目)3 文化振興費	4,872,933,000	4,756,224,295	0
(目)4 文化施設費	117,940,000	114,287,389	0
(目)5 情報管理費	1,124,523,900	1,077,941,502	0
(目)6 外国語専門学校費	258,155,000	253,882,827	0
(目)7 ガラス造形研究所費	165,878,000	160,730,152	0
(目)8 ガラス美術館費	526,171,000	503,212,012	5,537,410
(項)6 統計調査費	55,083,000	53,130,032	0
(目)1 統計調査総務費	34,418,000	34,062,225	0
(目)2 統計調査費	20,665,000	19,067,807	0
(項)7 監査委員費	13,546,000	13,546,000	0
(目)1 監査委員費	13,546,000	13,546,000	0

執行率 (B+C)/A %	不用額 A-B-C 円	不用額の主なもの	備考
97.7%	310,162,779		
96.9%	94,379,823		
97.5%	66,805,427	【総務一般管理費(職員課)】職員手当等:58,369,615円	
88.9%	16,049,179	【職員管理費(職員課)】委託料等:6,243,956円 【職員研修費(職員研修所)】旅費等:6,298,289円	
94.9%	6,827,646	【広報費(広報課)】印刷製本費等:6,596,787円	
98.4%	753,942		
73.3%	269,300		
90.0%	512,181		
85.3%	3,162,148	【国際親善費(文化国際課)】補助金等:3,162,148円	
98.0%	213,829,988		
98.9%	4,363,053	【企画一般管理費(企画調整課)】旅費等:3,341,922円	
99.5%	15,681,622	【富山市レジリエント・シティ推進事業費(未来戦略室)】 委託料等:3,450,482円 【官民連携推進事業費(行政経営課)】 委託料等:4,990,831円	
97.6%	116,708,705	【文化振興事業費(文化国際課)】 委託料等:75,842,056円 【文化施設整備事業費(文化国際課)】 委託料等:36,368,599円	
96.9%	3,652,611	【婦中ふれあい館管理運営費(婦中ふれあい館)】 燃料費等:3,652,611円	
95.9%	46,582,398	【情報管理事務費(情報統計課)】委託料等:46,582,398円	
98.3%	4,272,173	【管理運営事務費(外国語専門学校)】報償費等:4,051,138円	
96.9%	5,147,848	【管理運営事務費(ガラス造形研究所)】報償費等:4,444,088円	
96.7%	17,421,578	【管理運営事務費(ガラス美術館)】委託料等:5,361,239円 【展覧会開催事業費(ガラス美術館)】旅費等:4,161,624円	
96.5%	1,952,968		
99.0%	355,775		
92.3%	1,597,193	【市単独統計調査費(情報統計課)】印刷製本費等:1,199,381円	
100.0%	0		
100.0%	0		

様式2

令和2年度決算 予算決算委員会の
意見・要望・指摘事項に対する処置状況

所 属	意見・要望・指摘事項	処 置 状 況
ガラス美術館	<p>富山ガラス大賞展2021開催事業について、コロナ禍での開催にもかかわらず、3年前に開催した富山ガラス大賞展2018と比較して、応募のあった国や地域の数が増えている。これまで様々な事業に取り組んできた成果が現れていると考えており、3年後の開催に向けて、さらにガラスの街というブランドを発信されたい。</p>	<p>本市で2回目となる国際公募展「富山ガラス大賞展2021」では、世界51の国と地域から応募のあった1,126作品のうち、45点の入選作品を展示し、現代ガラスアートの魅力を国内外に発信することができました。</p> <p>引き続き、魅力的な展覧会の開催や小学生を対象とした教育普及活動等に積極的に取り組むなど、ガラス工房、ガラス造形研究所との連携を深めながら「ガラスの街とやま」を推進するとともに、次期「富山ガラス大賞展2024」の開催に向け、国内外への発信にも努めてまいりたいと考えております。</p>

様式3

令和2年度決算 監査委員の意見に対する回答状況

所 属	監査委員の意見	回答状況
行政経営課	<p>行政改革実施計画については、令和3年度からの第4期実施計画においては、第3期実施計画において未達のものも含め、着実な計画の推進に努められたい。</p>	<p>本市では、平成17年12月に策定した「富山市行政改革大綱」に基づき行政改革に取り組んでまいりました。</p> <p>平成28年度から令和2年度を期間とする第3期実施計画では、取組項目として掲げた38項目のうち、第2期までに着手できなかった「補助金の見直し」や「外郭団体のあり方(廃止・統合)の検討」などをはじめ、今日的な行政課題である「多様なPPP手法導入の優先的な検討」及び「公共施設マネジメントの推進」など、計29項目について、目標を達成する成果を挙げております。</p> <p>一方、「指定管理者制度の点検・検討」や「公の施設の使用料の適正化」など9項目については、目標の達成までには至らない結果となりました。</p> <p>こうした中、令和3年度から令和7年度までの5年間を計画期間とする「第4期行政改革実施計画」では、これまで進捗が遅れていた行政手続きのオンライン化等について迅速かつ集中的に取り組むとともに、PPPの推進などの課題に丁寧かつ着実に取り組むことを基本方針としており、引き続き行政改革の取組を着実に進めてまいりたいと考えております。</p>

様式3

令和2年度決算 監査委員の意見に対する回答状況

所 属	監査委員の意見	回答状況
行政経営課	<p>第1次アクションプランの最終年度にあたる令和3年度においては、これまでのように民間への譲渡を含め、施設の再編・見直しに積極的に取り組むとともに、新たな施設の整備においては、必要な機能と規模を十分に検討し、整備にあたってはPPP/PFIの手法を活用し、公共施設の整備費用や管理費用の節減を図られたい。</p>	<p>本市では、平成30年3月に策定した「第1次富山市公共施設マネジメントアクションプラン実行編」に基づき、運営費や利用状況、老朽化などに課題があるとして抽出した139施設について再編に向けた取組を進め、令和3年度までに39施設の見直しを実施しました。</p> <p>また、令和4年度から5年間を期間とする「第2次富山市公共施設マネジメントアクションプラン実行編」では、課題のある施設として抽出した145施設について、民間への譲渡を含めた再編に取り組むことで、将来市民にとって過度な負担とならないよう、引き続き公共施設マネジメントの推進に積極的に取り組むこととしております。</p> <p>限られた財源の中で再編を進めるためには、民間事業者の資金とノウハウを活用するPPP/PFIの手法は極めて有効であることから、「富山市PPP/PFI手法導入優先的検討規定」に基づき、一定規模以上の公共施設等の整備について必ずPPP/PFI手法を検討することにしており、令和4年度現在、中規模ホールや大沢野及び大山地域の公共施設複合化などにおいて、PFI手法を活用しております。</p> <p>本市では、将来市民にも責任が持てる持続可能な都市経営の視点をもって、今後も、PPP/PFI手法を公共施設マネジメントの出口戦略として有効活用する等、公共施設マネジメントを着実に実行してまいりたいと考えております。</p>

様式3

令和2年度決算 監査委員の意見に対する回答状況

所 属	監査委員の意見	回答状況
行政経営課	<p>㈱まちづくりとやまと㈱市民プラザの合併等により団体数は減少し、現在は19団体において経営改善計画を実行しているところであるが、昨今の新型コロナウイルス感染症の経営への影響を踏まえたうえで、第1期経営改善計画の着実な実行と次期経営改善計画の策定を進め、組織の適正化や経営の効率化に努められたい。</p>	<p>本市では、平成30年3月の「外郭団体のあり方検討委員会」の答申を踏まえ、「富山市外郭団体の見直しに関する指針」を定め、将来的な市の財政負担の20%削減を目標として掲げております。</p> <p>この指針に基づいて、各外郭団体で平成31年度から令和3年度を対象とする「第1期経営改善計画」を策定し、経営改善に努めてきたところでありますが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、多くの団体では計画通りの改善が図られなかったものと考えております。</p> <p>今後は、令和3年度に策定した「第2期経営改善計画」に基づき、引き続き、各団体において経営改善に努めるよう指導するとともに、市においては、新型コロナウイルス感染症の影響も考慮しながら、外郭団体の今後のあり方についての検討を進めてまいりたいと考えております。</p>